

年間学習目標	<ul style="list-style-type: none"> ・造形的な能力を働かせるとともに、自ら作り出す喜びを味わい、様々な表し方や見方に触れ、創造的に表現する態度を育てる。 ・材料などの特徴を捉え、想像力を働かせて主題の表し方を構想するとともに、美しさなどを考え、創造表現の能力、デザインや創造的な工作の能力を高めるようにする。 ・作品などを進んで鑑賞し、その良さや美しさなどを感じ取り、感性を高めるとともに、それらを大切にしようとする。
--------	---

学期	学習内容・到達目標	学期	学習内容・到達目標
前期	<p>わたしの顔</p> <ul style="list-style-type: none"> ・顔をよく観察することから自分の思いを広げ、思いに合わせて材料や技法を選択することができる。 <p>ねん土で作ろう 縄文式土器</p> <ul style="list-style-type: none"> ・粘土の特性を生かしてつくることを楽しむことができる。 <p>わたしのまち(平和の絵)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・思いにあわせて、画面構成や色の使い方などを工夫して表現することができる。 <p>くねくねアート モビール</p> <ul style="list-style-type: none"> ・見通しをもって計画的に製作を進め、動きの面白さがより伝わるような形を構想し、仕組みの生かし方を考えることができる。 <p>きょうかしよびじゅつかん</p> <ul style="list-style-type: none"> ・写真と絵画との比較から、作者の個性や材料などの違いにより多様性をもつ絵画表現が生まれ、その特徴やよさについて知ることができる。 	後期	<p>ワクワクカーニバル こんなこともできるね</p> <ul style="list-style-type: none"> ・デジタルカメラ・コンピュータなどの機器を使って創造的な表現ができる。 ・友だちの作品の表し方の工夫やよさを認め合うことができる。 <p>心広がる場面</p> <ul style="list-style-type: none"> ・想像力を広げて、心に残った場面を表現する楽しさを味わい、表したい内容に合わせて構図を考え材料や色彩、技法を効果的に使うことができる。 <p>生まれ変わった板たち HAKO物語</p> <ul style="list-style-type: none"> ・見通しをもって計画的に進め、既に学習した体験を生かして、自分なりに工夫しながら用具を使うことができる。 ・どんなことに役立つかに合わせて、形や組み合わせ方を構想することができる。 <p>夢を集めて</p> <ul style="list-style-type: none"> ・方法や役割分担などを工夫し協力して製作することができる。

図画工作科の評価

・図画工作科では四つの観点で評価します。

造形への関心・意欲・態度	発想や構想の能力	創造的な技能	鑑賞の能力
自分の思いをもち、造形的な能力を働かせるとともに、自らつくりだすことや美しさなどを感じ取ることなど造形表現活動を積極的に楽しみ、喜びを味わおうとする。	見たことや感じたことなどをもとに想像力を働かせ、主題の表し方など自分らしい表現の構想をしたり、デザインの能力を働かせて、つくりたいものの意図や美しさを考えるなど豊かな構想をする。	表したい意図や周りの様子に関連づけながら、創造的な技能を働かせたり、造形感覚を生かしたりして、表し方を工夫する。	造形作品などに親しみ、その美しさなどを感じたり、表し方のよさを感じ取ったり、味わったりする。

・次のような方法で見していきます。

製作態度	作品	鑑賞ノート	アイデアスケッチ	発言内容	作品紹介の内容
機械の操作	展示方法	木取り			

おうちの方へ

<ul style="list-style-type: none"> ・作品を持ち帰りましたら、作っていた時の話を聞いてやったり、よい点をほめてやったりしてください。できれば、家の中に展示していただいて、作品を大事に扱う心や態度を育てましょう。 ・用具の取り扱いや手入れの仕方など学校でも指導しますが、ご家庭の皆さんからも声かけをお願いします。
--